

DV等の被害者のための民間シェルター等に対する支援の在り方に関する検討会

趣旨

DV等の被害者の一時保護や相談、自立に向けた支援等を行う民間シェルターが置かれている厳しい状況（脆弱な人的・物的・財政的基盤、関係機関との連携不足、情報不足、安全性・秘匿性等）に鑑み、民間シェルター等の抱える課題を整理するとともに、民間シェルター等に対する支援の在り方について検討を行う

検討会スケジュール及び主な検討事項

検討スケジュール

- 第1回(平成31年2月1日)
 - ・大臣と構成員との意見交換
 - ・関係省庁ヒアリング
- 第2回(平成31年3月12日予定)
 - ・アンケート調査結果について
 - ・構成員ヒアリング
- 第3回
 - ・構成員ヒアリング
 - ・報告書骨子(案)について
- 第4回
 - ・報告書(案)について

検討の論点

- 民間シェルターの置かれた現状と課題の整理
- 民間シェルターの基盤・機能強化に向けた支援の在り方について
- 民間シェルターと関係機関との連携強化や地域間格差の是正
- その他

構成員

【五十音順、◎座長、敬称略、役職は平成31年2月1日現在】

生 稻 晃 子	女優
小 川 真理子	九州大学男女共同参画推進室准教授
◎戒 能 民 江	お茶の水大学名誉教授
北 仲 千 里	NPO法人全国女性シェルターネット共同代表 広島大学ハラスメント相談室准教授
添 田 千 絵	神奈川県福祉子どもみらい局人権男女共同参画課長
橘 ジュン	NPO法人BONDプロジェクト代表
中 田 慶 子	NPO法人DV防止ながさき理事長
原 健 一	佐賀県DV総合対策センター所長
松 本 和 子	NPO法人女性ネットさやさや(Saya-Saya)代表理事
(オブザーバー)	
厚生労働省	